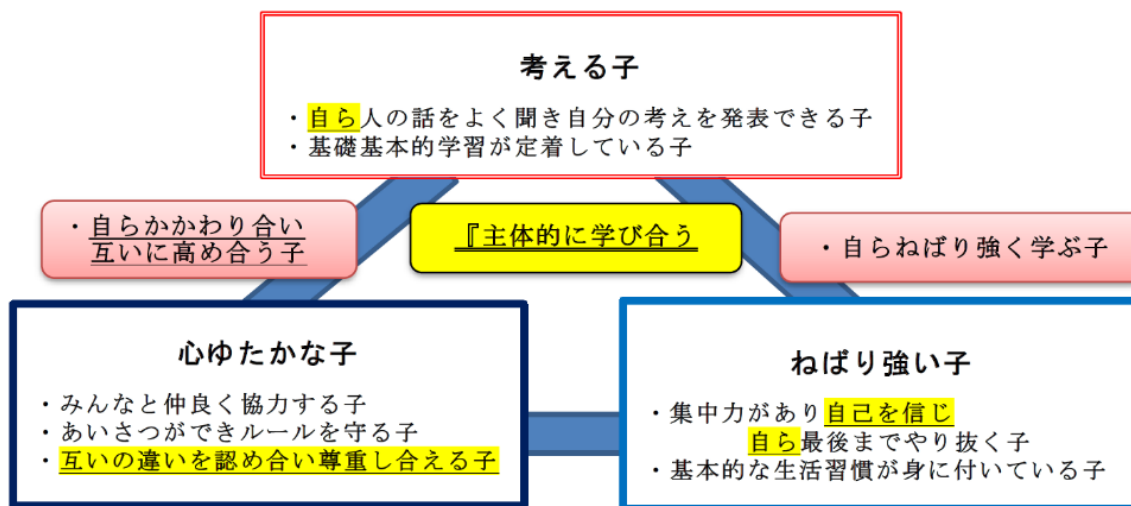


《豊玉小学校の教育目標と児童像・今年度の教育の重点》



※学習面・運動面・生活面においても3つの関連は三位一体と考えています。

本校では、練馬区教育委員会教育目標の基本方針を受け、上記の教育目標を掲げ、今年度の教育の推進に努めてまいります。これからの未来を切り開いていく子どもたちには、受け身ではなく主体性と協同性が重要です。学校は、集団で学び合う場であり、協同の場が必然的に生まれます。学びに必要な感や必然性をもたせて、主体的に学びに向かうように工夫することで、学校教育活動を通して主体性や協同性を育てていきます。そこで、本校では、引き続き「主体的に学び合う子」の育成を重点に教育活動を推進してまいります。

また、感染症等の影響により、生活や学校教育活動の場で、仲間と共に心を開放する機会や心の底から感動する機会が少なくなり、子どもたちの自己肯定感の低下やかかわり合いの減少が課題となってきています。そこで、今年度は、子どもたちが認め価値づけられる機会やより良い関係性を築く工夫を意図的に行う教育活動を行います。そして、児童が主体的に学び合う実践研究を行い、10年後20年後の社会を切り開く児童の育成を目指してまいります。

昨年度から東京都の指定を受けて先行実施しております高学年の教科担任制については、2年目として、学級担任だけでなく複数の教員で組織的に連携した教育活動を行い、中学校との円滑な接続を図ってまいります。

4月は、新しい先生や友達との出会いに胸がときめく時です。そして、今年度の成長への期待や願いに胸をふくらませ、決意を新たにする時でもあります。教職員一同、そのような児童一人一人の思いや願いをしっかりと受け止め、きめ細やかな教育活動を推進してまいります。児童には、無限の可能性や良さがあります。それを最大限に引き出し、伸ばしていくことが学校の責務です。そして、知・徳・体の調和のとれた児童を育てることが教職員の使命だと考えています。全ての児童が生き生きと主体的に学び合い、学ぶ楽しさを実感し、楽しく学校生活を送るとともに、保護者や地域の願いや期待に応えることができる学校づくりを進めてまいります。児童の健やかな成長は、家庭と地域と学校とが一体となって児童を見守り、互いが協力・連携を図りながら育むことで実現できると思います。今年度も皆様方の格段のご理解とご協力をよろしくお願いたします。